

第 232 回 浜田市教育委員会定例会

日 時： 令和 6 年 10 月 28 日（月）14 時 30 分から

場 所： 浜田市役所本庁 4 階講堂 AB

出席者： 岡田教育長 杉野本委員 岡山委員 倉本委員 浅津委員

事務局： 草刈部長 藤井課長 山口課長 鳥居室長 松井課長

（書記 日ノ原係長 堀上主任主事）

1 教育長報告

2 議題

(1) 浜田市教育委員会ボランティア表彰について …… 資料 1

3 部長、課長等報告事項

(1) 教育部長 …… 資料 2

(2) 教育総務課長 …… 資料 3

(3) 学力向上推進室長 …… 資料 4

(4) スポーツ振興課長兼高校総体・国スポ・全スポ推進室長 …… 資料 5

4 その他

(1) その他

※次回定例会日程 令和 6 年 11 月 20 日（水）14 時 30 分から

場所：浜田市役所本庁 4 階講堂 AB

※次々回定例会日程 令和 6 年 12 月 日（ ） 時 分から

場所：

第232回浜田市教育委員会定例会・教育長報告

令和6年10月28日

月日	内容
9月27日（金）	中四国ブロックB&G指導者交歓交流研修会（三隅B&G海洋センター） 島根県英語弁論大会（ふれあいジム金城）
9月28日（土）	中学軟式野球選手権はまだCUP（浜田市野球場、三隅野球場） 浜田市美術展表彰式（世界こども美術館）
9月29日（日）	運動会訪問（波佐小）
9月30日（月）	教育委員会辞令交付式 9月議会閉会（表決、全員協議会）
10月1日（火）	市職員辞令交付式、教育委員会辞令交付式 校長会（中央図書館） 浜田市表彰・表彰式（全員協議会室） 永年勤続表彰式（全協室） 高校魅力化事業・高校進学miniフェア（二中）
10月2日（水）	浜田市教育委員会学校訪問（雲城小、今福小、波佐小、周布小）
10月3日（木）	浜田市教育委員会学校訪問（長浜小、弥栄小、石見小、岡見小）
10月5日（土）	運動会訪問（石見小、三階小、三隅小、岡見小）
10月7日（月）	島根県市町村教育委員会連合会研修会（出雲市）
10月9日（水）	浜田市中学校駅伝大会（浜田東中学校）
10月10日（木）	浜田市教育委員会学校訪問（国府小、旭小、三隅小）
10月11日（金）	浜田市教育委員会学校訪問（原井小、美川小、三階小） 江津工業高校90周年記念式典（江津市市民センター）
10月12日（土）	浜田市ジュニア陸上（浜田市陸上競技場） 五風書展観覧（石央文化ホール）
10月16日（水）	高校総体2025ポスター原画審査会（浜田高校）
10月17日（木）	中国地区都市教育長会（米子市）
10月18日（金）	中国地区都市教育長会（米子市）
10月19日（土）	石本正日本画大賞展授賞式（石正美術館）
10月22日（火）	浜田市教育委員会学校等訪問（松原小、浜田幼稚園）
10月23日（水）	小学校体操競技大会（県立体育館） 味覚の授業（美川小）
10月24日（木）	三市三町教育長会議（合庁）
10月26日（土）	浜田市文化協会60周年記念式典・市民芸術文化祭（石央文化ホール） 初雁温知会（川越）墓参来浜対応（浜田城資料館）
10月27日（日）	浜田ことばを育てる親の会50周年記念大会（松原小学校）
10月28日（月）	浜田市教育委員会定例会（市役所講堂）

資料1

令和6年10月28日
教育委員会定例会資料
学校教育課

令和6年度「浜田市教育委員会ボランティア表彰」受賞者一覧

*次の団体（1団体）個人（2名）について学校長から推薦がありました。

学校名（推薦団体）	活動内容（上）・推薦理由（下）	選考
1 今福小 今福地区自主防災会 会長 いわさき さとし 岩崎 敏	- 平成26年11月に発足し、不審者情報やクマ目撃情報があった際に実施する緊急児童登下校の見守り活動を実施。 - 引き渡し訓練時の保護者の車の交通整理等を行ってもらっている。 - 現在の構成員は約30名。 - 登下校時を中心に声かけをさせていただいていること。 - 月ごとに見守り等の活動可能な日にちを確認し、連絡を取り合ってくださいること。 - 不審者情報やクマ目撃情報により、学校から要請すると、その日の下校や次の日以降の登下校の見守りをしていただけること。 - 毎年、引き渡し訓練の時には、保護者の車の誘導をさせていただいたり、反省会にも参加していただいたりし、よりスムーズな訓練になるよう助言をいただいていること。 以上のように学校との連携・協力を密にしながら活動に取り組んでおられ、子どもたちの健全育成の面においても大きく貢献してくださっていることから推薦する。	団体
学校名（推薦団体）	活動内容（上）・推薦理由（下）	選考
2 弥栄小 とくだ ますえ 徳田 マスエ	- 徳田さんは、平成28年4月からAコープやさか店前で、児童の登校時、見守りをしてくださっている。 - 集団登校の班に高学年がいない時には、フットサル場付近（学校が見える範囲）まで付き添って一緒に登校をしていただいている。 平成28年から、毎日のように弥栄小学校児童の登校班の様子を見守ってくださっており、この賞にふさわしい活動であると考え、推薦する。	個人
3 弥栄小 さいとう みゆき 齋藤 みゆき	- 齋藤さんは、平成28年4月からAコープやさか店前で、児童の登校時、見守りをしてくださっている。 - 集団登校の班に高学年がいない時には、フットサル場付近（学校が見える範囲）まで付き添って一緒に登校をしていただいている。 平成28年から、毎日のように弥栄小学校児童の登校班の様子を見守ってくださっており、この賞にふさわしい活動であると考え、推薦する。	個人

令和6年12月定例会議日程(案)

※会場は変更になる場合あり

			期間	日程案	会場	開始時間等
11月	5日	(火)		総務文教委員会	全員協議会室	10時～
	6日	(水)		福祉環境委員会	全員協議会室	10時～
	7日	(木)		産業建設委員会	全員協議会室	10時～
	8日	(金)				
	9日	(土)				
	10日	(日)				
	11日	(月)				
	12日	(火)				
	13日	(水)				
	14日	(木)				
	15日	(金)		全員協議会	全員協議会室	10時～
	16日	(土)				
	17日	(日)				
	18日	(月)		請願・陳情・意見書・決議書締切		【締切】13時
	19日	(火)				
	20日	(水)				
	21日	(木)		一般質問通告書メール、FAX受付締切		【締切】11時
	22日	(金)		一般質問通告締切		【締切】11時
	23日	(土)				
	24日	(日)				
	25日	(月)		議会運営委員会	全員協議会室	10時～
				議会広報広聴委員会	第4委員会室	13時30分～
	26日	(火)				
	27日	(水)		一般質問説明用補助資料提出締切		【締切】12時
	28日	(木)				
	29日	(金)				
	30日	(土)				
12月	1日	(日)				
	2日	(月)	1	開会 提案説明	議場	10時～
				全員協議会	全員協議会室	本会議終了後
				総務文教委員会	第1委員会室	全員協議会終了後
				福祉環境委員会	第2委員会室	全員協議会終了後
				産業建設委員会	第3委員会室	全員協議会終了後
	3日	(火)	2	一般質問	議場	10時～
	4日	(水)	3	一般質問	議場	10時～
	5日	(木)	4	一般質問	議場	10時～
	6日	(金)	5	一般質問	議場	10時～
	7日	(土)	7			
	8日	(日)	8			
	9日	(月)	9	議案質疑	議場	10時～
	10日	(火)	10	総務文教委員会	全員協議会室	10時～
	11日	(水)	11	福祉環境委員会	全員協議会室	10時～
	12日	(木)	12	産業建設委員会	全員協議会室	10時～
	13日	(金)	13	予算決算委員会	全員協議会室	10時～
	14日	(土)	14			
	15日	(日)	15			
	16日	(月)	16	予算決算委員会（予備）	全員協議会室	10時～
				討論通告期限		【締切】17時
	17日	(火)	17	休会		
				対抗討論通告期限		【締切】13時
	18日	(水)	18	採決	議場	10時～
				全員協議会	全員協議会室	本会議終了後
				議会運営委員会	第4委員会室	全員協議会終了後

行事等予定表

10月28日 ～ 11月30日

月日	曜日	開始 ～ 終了	内 容	場所	担当課	教育委員	備 考
9月14日～11月24日		～	石本正 祈りのかたち展2～浜田の財とともに～	石正美術館	文化振興課		
9月14日～11月24日		～	第9回 石本正日本画大賞展	石正美術館	文化振興課		
10月12日～1月13日		～	光と影の不思議展	世界こども美術館	文化振興課		
10月30日	(水)	13:00 ～	第一中学校 合唱コンクール	石央文化ホール	学校教育課		
10月30日	(水)	18:30 ～ 20:30	石見神楽伝承内容検討専門委員会	中央図書館	神楽文化伝承室		
11月1日～8日			児童・生徒図画展	世界こども美術館	文化振興課		
11月1日	(金)	13:00 ～	第三中学校 合唱コンクール	第三中学校	学校教育課		
11月1日	(金)	13:00 ～	浜田東中学校 合唱コンクール	浜田東中学校	学校教育課		
11月1日	(金)	13:00 ～	旭中学校 ステージ発表	旭中学校	学校教育課		
11月1日	(金)	10:40 ～	三隅中学校 文化祭	三隅中学校	学校教育課		
11月2日	(土)	9:55 ～	第二中学校 合唱コンクール	第二中学校	学校教育課		
11月3日	(日)	9:00 ～	波佐小学校 学習発表会	波佐まちづくりセンター	学校教育課		
11月9日	(土)	8:45 ～	原井小学校 学習発表会	原井小学校	学校教育課		
11月9日	(土)	9:20 ～	弥栄小学校 学習発表会	弥栄小学校	学校教育課		
11月11日	(月)	15:00 ～ 16:30	教育委員会委員と社会教育委員の意見交換会	本庁4階講堂AB	学校教育課	○	
11月16日	(土)	8:40 ～	長浜小学校 学習発表会	長浜小学校	学校教育課		
11月16日	(土)	8:50 ～	雲城小学校 学習発表会	雲城小学校	学校教育課		
11月16日	(土)	10:00 ～ 12:15 14:00 ～ 16:15	第34回三隅地域「人権を考える」集い	中国電力(株)三隅発電所 ふれあいホール	三隅分室		
11月16日	(土)	13:00 ～	しまね映画祭 出前上映会in三隅中央会館	三隅中央会館	文化振興課		
11月20日	(水)	9:30 ～ 15:40	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」	雲城小、今福小、波佐小	スポーツ振興課		5年生対象
11月20日	(水)	14:30 ～	第233回教育委員会定例会	本庁4階講堂AB	教育総務課	○	
11月23日	(土)	8:00 ～ 12:00	軽スポーツのつどい「ボッチャ大会」	三階小学校	スポーツ振興課		
11月24日	(日)	9:00 ～ 12:00	旭ロードレース大会	木田暮らしの学校周辺	旭分室		
11月24日	(日)	13:30 ～ 15:30	浜田地域人権・同和教育講演会	浜田まちづくりセンター	人権同和教育室	○	
		～					
		～					

第 6 回（10 月）市校長会資料

令和 6 年 10 月 1 日（火）

学力向上推進室

1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実について・・・・・・・・・・資料A

9 月の校長会において、今年度の全国学力・学習状況調査結果分析と今後の対応について説明をした際、各学校において「深い学び」について課題があることから、「深い学び」につて共通理解をしていく必要があることも伝えさせてもらいました。また、複線型授業実践の必要性も伝えさせてもらいました。

今回は「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」について、情報提供をします。今後、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた取組は重要になると考えられるからです。職員研修等でご活用ください。

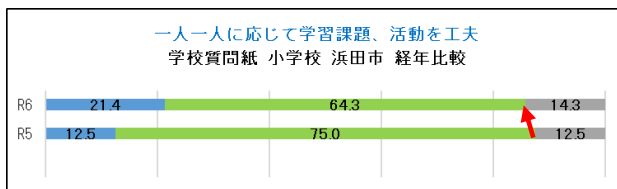
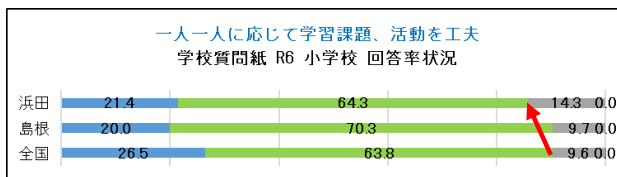
(1) 文部科学省の分析から

9 月の校長会では、次のように伝えました。

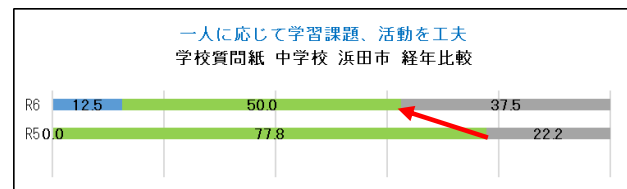
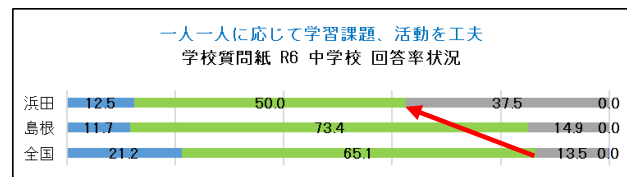
個別最適な学び・協働的な学びの両方に取り組んでいると考えている児童生徒は、正答率が高い傾向が見られるとともに、「授業の内容はよく分かる」「学校に行くのは楽しい」「自分にはよいところがある」と回答している傾向がある。

その際、このことに関する浜田市児童生徒質問調査結果も示しましたが、ここでは省略をさせていただき、関連する学校質問調査結果を示します。質問内容は「学習指導において、児童生徒一人一人に応じて学習課題や活動を工夫しましたか」で、令和 5 年度から学校質問調査に加えられています。

【小学校】



【中学校】



この質問は、個別最適な学びに向けた複線型授業の実施状況に関する内容であると捉えています。小中学校ともに、全国及び島根県を下回っています。

(2) 複線型授業について

7 月 24 日に開催した浜田市教育委員会 ICT 活用教育研修会において、「ICT 活用教育のこれから」として講義をしていただいた島根県メディア教育研究会会長の片寄校長は、『「主体的・対話的で深い学び」や「個別最適な学びと協働的な学び」の実現のためのキーワードは【他者参照】と【複線型の授業】』と述べられました。

この複線型授業や他者参照について、ホームページに掲載されていた動画「個別最適で協働的な学びの最前線！子供主体で学びを進める“複線型授業”とは 富山市立芝園小学校」から、以下の方の解説や説明を紹介します。

解説：東京学芸大学 教育学部 教授 高橋純

説明：芝園小学校 校長 國香真紀子



① 複線型授業に関わって

【高橋教授】

- 複線型授業とは、子供一人一人が課題を持って、子供一人一人の判断で調べたりまとめたり伝えたりしていった、協働の活動をしたり、適切な場所を選んで学習していく授業。
- 一人一人の多様なニーズ、多様さに対応していく教育を実現していくためには、この両者を満たすような教室・授業づくりが必要になってくる。
- 芝園小学校では、3つの指標を大切にしている。

【國香校長】

- 3つの指標とは
 - ・ 学習課題：自分自身が関心を持ったことなど、自分で課題を決めていく
 - ・ 学習過程：情報を収集し、整理分類し、まとめ、発信していく
 - ・ 学習形態：一人で学ぶのか、それとも誰かと学ぶのかを自分で決めていく
- 3つの指標それぞれに、教師は授業前に子供がどの程度自分で決めていくことにするのかを決め、子供に自己決定させるようにという意識を持って実践をする。このことが複線型授業の普及に効果があったのではないかと思う。
- 全ての授業が複線型になるわけではない。学年や教科、単元によって一斉指導を中心とした授業を行っている。



【高橋教授】

- 全ての授業が複線型になるわけではないし、特に低学年の基礎基本とか、そういった学習は芝園小学校でも一斉指導を中心とした、これまで通りの指導法を行っている。

② 他者参照に関わって

【高橋教授】

- アウトプットしている様子がリアルタイムにお互いに参照（他者参照）できる。好きなタイミングで、好きなだけ繰り返し見ることができる。
- 他者のアイディアからインスピレーションをもらって、さらにより成果をあげられるし、それを見た子供がさらにもっと高いレベルのものをつくっていく。

【國香校長】

- 今までだったら、友達のノートを見に行く必要があった。
- いつでも見られて、途中のものも参照できて、しかも瞬時に自分の席で見ることができる。全然スピード感が違う。
- したがって、入ってくる情報量がすごく多い。スピードも速いし、他者参照ができるというのは大きなメリットではないかと思っている。

他者参照をしながら【個人で学ぶ子】【協働して学ぶ子】 個人→協働→個人のサイクルも



ある日の授業を有識者が徹底解剖！個別最適で協働的な学びを目指した『複線型授業』富山市立芝園小学校 より 視聴時間約30分

7月4日 石見小学校の校内研究授業

※ 複線型授業ではなくても、「他者参照」ができるような授業を構想していくことは、子供たちの学びの充実につながると思います。特に、複式学級における学年別指導の救世主（両学年間接指導、教師はフリータイム）になるのではないかと鳥居は思っています。

※ 参考として【資料A】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～ICTを活用した新たな学習活動を通して～ 令和5年2月 東京都多摩教育事務所」から実践事例の一部を抜粋したものを紹介します。参考にしてください。

2 小中連携教育目標値に対する状況について・・・・・・・・・・・・・資料B

本年度の全国学力・学習状況調査結果を基にした目標値に対する状況は、以下のとおりです。4月に実施されていますので、昨年度の実績が反映されたデータとなります。各中学校ブロックの状況については、資料Bのとおりです。今後の取組の参考にしてください。

なお、R3～R5までの数値は、島根県学力調査結果を基にしています。R6の欄の◎は目標値達成、○は昨年度より向上したことを表しています。さらに、「家で自分で計画を立てて勉強している」については、本年度の調査では削除されたので、データはありません。

	項 目		R 3	R 4	R 5	R 6	目標値
生活習慣づくり	平日に1日あたり2時間以上テレビゲームをする子どもの割合	小	55.8	51.6	52.4	55.6	50.0
		中	37.2	49.3	40.6	44.2	42.0
	平日に学校の授業以外に、1日あたり1時間以上勉強をする子どもの割合	小	49.6	49.1	51.5	47.2	65.0
		中	46.8	42.6	46.6	○ 46.9	65.0
	家で自分で計画を立てて勉強をしている子どもの割合	小	58.0	65.0	65.1	△	70.0
		中	67.4	62.3	63.3	△	70.0
学校不適応、変化に対応	将来の夢や目標をもっていると思う子どもの割合	小	76.3	76.8	81.2	79.8	89.3
		中	63.3	68.7	66.4	○ 67.3	80.6
	自分にはよいところがあると思う子どもの割合	小	68.1	63.1	66.7	○ 76.3	80.0
		中	65.3	72.1	68.9	◎ 83.1	80.0
ふるさとを愛し誇りを持つ	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると思う子どもの割合	小	36.1	40.2	40.8	◎ 74.9	55.7
		中	37.5	36.4	34.8	◎ 77.5	42.7
	総合的な学習の時間に、集めた情報を課題に沿って整理して考え、発表する学習に取り組んでいると思う子どもの割合	小	49.9	59.6	57.6	◎ 75.9	67.5
		中	70.0	62.3	65.5	◎ 85.3	76.7

○ 「ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う子どもの育成」については、2項目とも昨年度より向上し、目標値を達成しています。

○ 「学校不適応を考慮し、変化に対応できる子どもの育成」についても、取組成果が表れています。

▲ 課題は、依然として「中学校区で一体となった生活習慣づくり」のメディア接触及び家庭学習です。

個別最適な学びと協働的な学びの 一体的な充実

～ICTを活用した新たな学習活動を通して～



令和 5 年 2 月
東京都多摩教育事務所



ホームページに掲載



単元(題材)の目標

- (1) 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができる。
- (2) 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができる。
- (3) 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。
- (4) 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。

指導計画(全7時間扱い)

構造と内容の把握	【第1・2時】 ○ これまでの物語の学習で学んだことを振り返り、全体で取り組む学習課題(全体課題)を設定し、学習の計画を立てる。 ○ 初発の感想を基に自分が決めた学習課題(個人課題)を設定する。 <学習の個性化> ○ 物語の設定を確かめ、内容を捉える。
精査・解釈	【第3～5時】 ○ 全体課題「最後の場面に『一つだけ』が出てこないのはなぜか」について、「特別な言葉」に着目したり、戦争中と戦争後の場面を比べたりして考える。 <指導の個別化> ○ 全体課題の解決を生かし、一人一人が個人課題の解決に取り組む。 <学習の個性化>
考えの形成	【第6時】 ○ 詳しく読んで考えが変わったところを中心に感想や考えをまとめる。
共有	【第7時】 ○ 個人の感想をグループごとに読み合い、互いの考え方や感じ方の違いやよさを見付ける。 <協働的な学び> ○ 学習を振り返るとともに、読書の幅を広げる。

視点1 単元(題材)における個別最適な学びと協働的な学びの具体化

個別最適な学び	協働的な学び
<指導の個別化> 「特別な言葉」に着目したり、戦時中と戦後を比べたりするなど自分に合った方法で、登場人物の行動や気持ちなどについて、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像する。	<協働的な学び> 文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることやよさを見付ける。

視点2 個別最適な学びと協働的な学びの学習活動に応じたICTの活用

- ・指導者用デジタル教科書
- ・アンケート機能
- ・共有機能
- ・スライド機能
- ・共同編集機能
- ・コメント機能
- ・検索機能

視点3 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に位置付けた学習過程の充実

<学習の個性化>におけるICTを活用した新たな学習活動

本時の目標（第5時／全7時間）

一人一人が異なる学習課題（個人課題）の解決を通して、登場人物の気持ちや性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することができる。

1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。

2 自分の個人課題を確認する。

3 自分に合った方法で個人課題の解決に取り組む。

4 課題解決の取組状況を共有し、課題解決の参考にする。

5 課題解決を通して想像を広げ、結論を出す。

6 次時の見通しをもつ。

課題も読みも十人十色

- 初発の感想を基に一人一人が異なる学習課題（個人課題）を設定し、自分に合った方法で課題解決に取り組む。

スライド機能

個人課題をスライドで共有しながら、似た課題をもつ友達と話し合っ解決したり、考えを参考にしたりして、解決に取り組む。



- 個人課題の解決のために、個人で調べたり、似た課題をもつ友達と話し合ったりする中で、具体的に想像を広げ、自分なりの結論をまとめる。



コメント機能

意見交換をして考えを深めたり、広げたりする。

検索機能

表現に適した語句や戦争中・戦争後の時代の様子などを、インターネットや書籍を使い、詳しく調べる。

視点4 個別最適な学びと協働的な学びの取組の評価

《児童アンケート結果》

事前

事後

（教科等の単元の目標「思考力、判断力、表現力等」に関する質問）
登場人物の気持ちの変化などについて、場面の様子を比べながら、具体的に想像することができる。

30%

83%

（<学習の個性化>に関する質問）

自分で設定した課題について、課題解決に取り組み、考えを深めたり広げたりすることができる。

23%

47%

《考察》

全体で詳しく読んで理解したことを基に個人課題の解決に取り組んだことによって、登場人物の気持ちの変化を場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像しながら読むことへの意識が高まったと考える。また、個人課題を共有し、似た課題をもつ友達と話し合っ解決したり、考えを参考にしたりするなど、自分に合った方法で課題解決に取り組んだことにより、考えを深めたり広げたりすることができたと考える。



単元(題材)の目標

- (1) 音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。
- (2) 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。
- (3) 書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。
- (4) 言葉がもつ価値に気付くとともに、すすんで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。

指導計画(全6時間扱い)

構造と内容の把握	【第1時】 ○ 漢文の特徴や訓読の仕方を知り、故事成語の特徴や使い方について理解する。 ○ 「矛盾」以外の故事成語の由来や意味を調べる。 <指導の個別化>
内容の検討、記述、共有	【第2時】 ○ 「矛盾」と結び付く自分の体験談について起承転結で整理し、短い文章を書く。 ○ 小グループで体験談を読み合い、よい点や改善点を伝え合う。 <指導の個別化>
題材の設定、構成の検討、考えの形成記述、推敲	【第3～4時】 ○ 自分の体験と結び付く故事成語の一つを選び、自分の体験談について起承転結で整理し、体験談を書く。 <学習の個性化>
共有	【第5時】 ○ グループで故事成語の体験談を共有し、よい点や改善点について助言し合う。また、自分の文章のよい点や改善点を整理する。 <協働的な学び>
推敲	【第6時】 ○ 前時の助言を基に、自分の体験談の原稿を推敲する。 <学習の個性化>

視点1 単元(題材)における個別最適な学びと協働的な学びの具体化

個別最適な学び	協働的な学び
<指導の個別化> 書籍、教科書、タブレットP C、副教材など、自ら選んだ方法で故事成語について調べたり、故事と現代の出来事を結び付けた体験談を書いたりする。	<協働的な学び> 互いの体験談と故事成語の結び付きについて、段落の役割や文章の構成などの観点で助言し合い、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。

視点2 個別最適な学びと協働的な学びの学習活動に応じたICTの活用

・ 共有機能 ・ スライド機能 ・ 共同編集機能 ・ カメラ機能 ・ デジタルノート

視点3 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に位置付けた学習過程の充実

令和 6 年 10 月 28 日
教育委員会定例会資料
スポーツ振興課

第 33 回浜田-益田間駅伝競走大会(しおかぜ駅伝)の開催について

師走の石見路の風物詩として親しまれている、第 33 回浜田 - 益田間駅伝競走大会「しおかぜ駅伝」が開催されます。

今大会は益田走路内で一部コースが変更となったことにより、前回の総距離を 0.1 km 短縮して 39.5 km とし、競い合います。

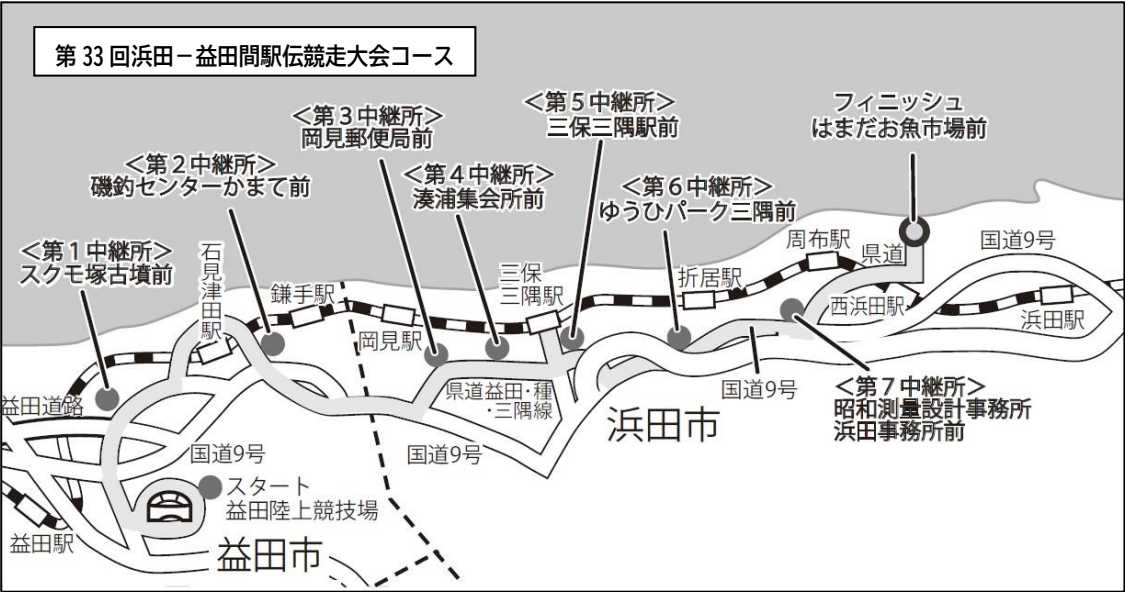
大会当日の運営について、職員のみなさまのご協力をお願いします。

【開催日時】 令和 6 年 12 月 8 日（日曜日） 午前 9 時 30 分スタート

【区間及び総距離】 8 区間 39.5 km

区間	コース	選 手	距 離
1 区	益田陸上競技場～スクモ塚古墳前	中 学 以 上 女 子	2.4 km
2 区	スクモ塚古墳前～磯釣センターかまて前	一 般 男 子	5.6 km
3 区	磯釣センターかまて前～岡見郵便局前	一 般 男 子	7.4 km
4 区	岡見郵便局前～湊浦集会所前	中 学 男 子	3.1 km
5 区	湊浦集会所前～三保三隅駅前	中 学 女 子	1.8 km
6 区	三保三隅駅前～ゆうひパーク三隅	一 般 男 子	4.1 km
7 区	ゆうひパーク三隅～昭和測量設計事務所前	一 般 男 子	6.5 km
8 区	昭和測量設計事務所前～はまだお魚市場	一 般 男 子	8.6 km
			39.5 km

【コース図】



【令和 5 年度浜田市チーム結果】 ※参加数 33 チーム

浜田(1 位)、金城(12 位)、旭(25 位)、弥栄(27 位)、三隅(14 位)